

教育目標

1. 教育目標

心豊かにたくましく、未来を拓く生徒の育成を目指して、次の具体定期目標を掲げ、明るく活力ある学校教育を推進する。

1. 進んで学ぶ 2. 考えて行動する 3. よく協力する

2. 基本方針

- (ア) 人権尊重の精神に基づき、豊かな人間性や生活性を育てる教育を推進し、学年・学級経営の充実を図る
- (イ) 全教育活動を通して、指導の内容・方法の研究を深め、生徒の特性に応じた指導を工夫し、各教科の基礎的・基本的内容の定着を図り、活発な生徒活動の展開を通して生徒の自主性を養い、生涯に亘って学べる基礎を培う
- (ウ) 「総合的な学習の時間」の実施を通して、広く社会や人間への関心を深め、自己の生き方を主体的に考える力を養う
- (エ) スクールカウンセラーとの連携による道徳教育の充実やボランティア活動などを通して心の教育の充実に努める
- (オ) 地域・保護者との連携や幼稚園・小学校との交流を一層深め、地域の人材活用を図り、地域的な活動を通して「生きる力」の育成に努める
- (カ) 「わかたけ学級(肢体不自由学級)」との交流を深め、障害者理解と思いやりの心を育て、心身ともに健全な生徒の育成に努める
- (キ) 日本文化や伝統、諸外国の文化の理解を深め、相互理解の基本となるコミュニケーション能力の育成を図り、国際理解の教育を充実する